

4小学校合同の児童クラブの実現を



藤井 精七 議員

当面は現状維持する

藤井 三神公民館は放課後児童クラブで使っているので、町民の中には「使うのを遠慮する」という声もあります。

町の中心市街地活性化では、いろいろと事業計画がありますが、子供を安心して産み育てていける、矢吹町実現のためにも、児童館建設という事業も必要だと思いますが、どう考えますか。

町長 矢吹・善郷・中畑

小は空き教室などで、三神小は隣接する三神公民館の2室で運営し、放課後に移動する利便性や安全性が確保されていました。送迎も児童の住まいに近く、立地条件が良好なことや、財源問題から、当面は現状を維持します。

教育長 入所する児童は

年々増加し、全児童937名の約25パーセントが利用する大変な事業です。そのため場所の確保



矢吹小学校の児童クラブ

町政を問う（一般質問）

特別養護老人ホーム建設の見通し、入所希望者現状は

平成30年度中の開設

現在待機者は66名

藤井 医療の将来像は、入院から在宅へ、医療から介護へ、医療と介護は自己責任に、と移ろうとしています。そのためな

のか、特別養護老人ホーム経営への魅力が無くなつたのか、決定事業者が辞退をしました。再募集での整備のめど、開設時期はどうなるのか。

町長 特別養護老人ホー

ムの待機者は平成27年4月現在で66名です。

この解消は大変重要であります。事業者の辞退を受

けて、9月26日から10月25日かけて、再公募をかけます。整備期間は、当初より1年遅れの、平成30年度中の開設を予定しています。

平成27年4月の介護保険法改正により、原則として要介護3以上に入所が制限されました。町の入所待機者数は平成26年4月は70名、27年4月は66名で、入所基準限定後も、大きな減少はありません。



その他質問事項
・羽鳥ダムの渇水状況について

やぶき議会だより 173号 [8]